

# Vine

## 統合能力型高度技術者 養成プロジェクト

—自発リーダー(学大将)を生む環境作り—

[人物発掘]

水野恵理子教授

(大学院医学工学総合研究部精神看護学)

[ゼミ紹介]

工学部生命工学科細胞培養工学研究室

クローズアップびーふる / サークル紹介 / 気になるお店

大学の財政状況について





# 統合能力型高度技術者 養成プロジェクト

—自発リーダー(学大将)を生む環境作り—

## 学 大 将

がくだいしょう

### Project

山梨大学工学部では、やる気のある学生の「伸びる力をもっと伸ばす」ために、平成21年度から統合能力型高度技術者養成プロジェクト(通称:学大将プロジェクト)に取り組んでいます。このプロジェクトは、文部科学省委託事業「理数学生応援プロジェクト」に全国22大学の一つとして採択されたものです。

今日のような知識基盤社会においては、幅広い知識を統合して革新的な技術やアイデアから社会的に意義のある新たな価値を創出し、社会に大きな変化をもたらす自発的な能力を持つ人材が待望されています。本プロジェクトは、そのような統合能力型高度技術者を見出し、育て、そして大学院生や産業界の幹部候補として送り出すことを目標としています。この目標を達成するために、以下に示す4つの取り組みを実施しています。詳細はホームページ(<http://www.eng.yamanashi.ac.jp/risu/index.html>)をご参照いただくこととして、ここでは学大将を目指して一歩を踏み出した学生の姿をお伝えします。

## 1. 特別教育プラン

所定の入学試験で合格した学生を、本学の研究センター及び山梨県・産業界と共同して育てる取り組みです。以下の3プログラムが実施されていますが、入学時点で明確な目的を持った学生が参加しているので各自の伸びる勢いは抜群で、その姿は一緒のクラスで学ぶ学生により波及効果を与えており共に伸びる雰囲気が醸成されています。

### (1) クリーンエネルギー特別教育プログラム(定員:5名)

応用化学科とクリーンエネルギー研究センターが共同し、人類の最重要課題の一つであるエネルギー・環境問題の解決に貢献する技術者・研究者を育成します。

### (2) ワイン科学特別教育プログラム(定員:5名)

生命工学科とワイン科学研究センターが共同し、ワイン科学における高度な専門的知識と技術力を持つスペシャリストを育成します。

### (3) 地域産業リーダー養成教育プログラム(平成23年度定員:7名)

工学部・山梨県・産業界が協力し、将来山梨県産業界のリーダーとして活躍しようという強い意欲と資質を持った学生を対象として、地域産業リーダーを養成します。推薦入試特別枠として、機械システム工学科(2名)、電気電子システム工学科(2名)、コンピュータ・メディア工学科(2名)、応用化学科(1名)が受け入れます。

## 2. マイハウスプラン

入学後に本人の希望に基づいて、キャリアハウス(研究室)やベンチャーハウス(起業室)に登録し、複数教員、大学院生等の指導を受けながら研究や起業活動を通じて意



キャリアハウス(ナノバイオテクノロジー)で活動中。  
白衣がクールです。



マイハウスプランのキックオフに集った学大将候補1期生の皆さん。輝く笑顔が印象的です。

欲と能力を伸ばす取り組みです。活き活きとした目で研究活動・起業活動に取り組む参加者の活動風景の写真をご覧ください。集合写真は、昨年度に登録した1期生50名が集って、お互いに抱負を述べあったキックオフミーティングで撮影したものです。

**(1) キャリアハウス(1学年定員40名):** 研究を教育に結び付けることで意欲・能力を伸ばす取り組みを、低学年から開始するプロジェクトです。そのため、学生は学科横断的に複数の教員で構成された「ナノバイオテクノロジー」、「人の感覚とユニバーサルデザイン」など12個のキャリアハウスの一つに

登録し、通常の授業による基礎カリキュラムと並行して研究環境での経験を積みます。

**(2) ベンチャーハウス(1学年定員10名):** 実学に関心のある学生を対象として意欲・能力を伸ばすべく、大学発の新たなプロジェクト発信を促す実践的な取り組みです。甲府駅周辺地域に密着したサービス提供を目指す「放送局を作ろうプロジェクト」と、甲府市街地の空き店舗の改修を通じて市街地全体の魅力を高める「空き店舗リノベーション・オフィスを始めようプロジェクト」の2ハウスが活動を展開しています。

さて、昨年度に登録した1期生は、各ハウスにおける基礎研修を経て自ら研究計画書・活動企画書を作成し、その審査の結果として獲得した研究・活動資金を元に3年次末までの研究・起業活動を本格的に開始しています。うち1名は、すでに平成22年10月に「リサーチフェスタ2010(全国の理数学生応援プロジェクト参加者による研究成果発表会)」において発表し、銅賞を受賞しました。



キャリアハウス(フォトリソグラフィ&ワイヤレスシステム)で顔の立体映像取り込みの実験中。

### 3.産官学連携インターンシップやまなしモデル

工学部全学生を対象として、産官学が連携したプログラムにより、学びの段階に応じた職業意識を育てます。低学年から実践的学習により学習意欲を喚起し職業意識を向上させるために、1年次の「企業見学ツアー」から、学年進行とともに「短期体験型」→「就業体験型」→「課題応募型」→「課題挑戦型」→「共同研究型」まで発展します。

平成22年度は3回の「企業見学ツアー」が実施され、参加した1年次からは「山梨県内に、世界をリードする技術を持つ企業が、こんなにあるとは知らなかった。来年度は企業が設定する課題に挑戦することで、自分の力を試してみたい。」という感想が寄せられました。

### 4.共創学習支援室(フィロス)

工学部の学生が学年・学科の枠を超え気軽に集まり学習交流を行いながら自発リーダー(学大将)を生み育てる場です。学大将は、特別教育やマイハウスで得た知識や経験を伝え、経験不足の学生を支援することによって、将来のリーダーとしての経験を積みます。またお互いの知識を出し合い課題に取り組むというグループ学習の中から学大将が生まれる場にもなっています。フィロスはグループ学習室として開講期間は毎日学生に開放されており、放課後の15時から20時までは数学および物理を専門とする専任教員が常駐してグループ学習や個人学習を支援しています。

平成21年10月より始まったフィロスには、これまでの1年間で延べ約2400名の学生が訪れ、グループ学習や自学自習を行っています。自ら学び互いに切磋琢磨する学生がこれほど沢山いることに、担当教員は感動すら感じているそうです。



ベンチャーハウス(空き店舗リノベーション・オフィス)活動として魅力的な街並み視察中



ベンチャーハウス(放送局プロジェクト)ではプロジェクトメンバー自身も放送コンテンツ

## 水野恵理子教授

(大学院医学工学総合研究部精神看護学)

東京医科歯科大学大学院医学系研究科博士課程を修了し、他大学を経て本学の教員に。精神看護学の教育・研究をしている傍ら、スポーツや音楽が好きで、最近は「健康のためにインナーマッスルを鍛えています。」という水野恵理子教授にお話を伺いました。



Mizuno Eriko

### スポーツや音楽が お好きと聞きましたが。

スポーツは特に球技が好きですが、その中でも硬式テニスは小学3年生からテニススクールに通い始め学校が終わると練習の日々でした。中学3年生の時、静岡県代表の一人として「全国中学生テニス選手権大会」へ出場しました。結果は思わしくなかったのですが、静岡県は他の県に比べるとレベルが高いので、県代表として大会に参加できたことは誇りに思っています。盛岡での小学校の体育のスキーやスケート、冬の遠足も好きでした。ランドセルを背負い、スキー板を担いで通学していたことを覚えています。

ピアノは3歳の時から習い始め、高校2年生までやっていました。特にコンクールには出場しませんでした。年に1・2回は日頃の成果を発表するためのピアノ発表会へは参加していました。

大学に進学してからは、ジャズ研に所属しバンドを組み、大学祭などに参加し、披露していました。この頃は、ジャズやポップスばかりで、真面目にクラシックを弾くことはほとんどあ

りませんでした。ピアノが得意でしたので、キーボードを担当していました。大学を卒業してからは、バンドの披露などの機会に恵まれていませんが、いつでも弾けるように心の準備はしています。最近は、運動する時間があまりないので、インナーマッスルを鍛えるよう心がけています。インナーマッスルは内臓や骨を支える筋肉で、これを鍛えることで身体の歪みを整えて、柔軟な身体をつくることにもなるということを知り、バランスボールを使った運動や凝りを緩和するためのストレッチを行うようにしています。

### どんな子供だったのですか？

生まれは東京都なのですが、父の転勤に伴い、幼少の頃は千葉県、岩手県、静岡県で育ちました。痩せっぽちの小柄な体型で、エネルギーが有り余っているような子供でした。小学校低学年の時、親の勧めでガール・スカウトに入り、上級生に教わりながらキャンプやボランティア活動などをしましたが、皆で協力して1つのことを行うことを学んだと思います。とても楽しいひとときだった記憶があります。

好きだった科目は生物と数学。不得意な科目は美術。小学生の時から図画・工作の時間は本当に苦痛でした。

### 先生の高校時代は どんな高校生でしたか？

高校は男子30数名、女子7名の理数コースのクラスでした。進学校でしたので、年数回セミナーハウスで約一週間の日程で実施される勉強合宿にも積極的に参加しました。朝から晩までの勉強合宿が受験勉強の動機付けの一つとなりました。数学が好きだったので数学のみの塾に通っていました。高校時代の数学の先生に影響を受けて、哲学科出身でもあったその先生に勧められたキェルケゴールの「死に至る病」を読み、絶望に陥った人間の心理や人間はどう生きるのかを考えさせられました。

### 大学の教員になったきっかけは？

教育ほど難しいものはないと思っていたので教員はなりたくない職業の一つでしたが、父が口腔外科の教授でしたので、大学人として何十年も教育・臨床・研究に携わってい

た父の姿に知らず知らずのうちに影響を受けていたと思います。

大学進学後、卒論・修士・博士で指導を受けた恩師である教授(保健計画・管理学、現在は健康教育学)に、広い視野をもって客観的に物事をみる力をつけるよう言われ続けました。学部時代の地域看護学や大学院時代の予防や保健の考え方についての学びは、今の自分の中にある精神を病む人の看護とともに健康な人の心の健康づくりも精神看護であるという考え方の礎になっていると思います。大学院修了後は精神保健センターで仕事をするつもりでしたが、当時、聖路加看護大学で教鞭をとられていた精神看護学の教授から声をかけていただき、助手に着任したのが大学教員の始まりでした。

### 精神看護学の魅力・研究について お聞かせください。

精神を病む人々の苦悩や表現の仕方は様々です。個別性をとても重視したマニュアルのないケアができる面白さと、ケアへの反応がストレートに患者さんから返ってくることに魅力を感じます。入院している患者さんであっても地域で生活している人であっても、その人のこれまでを知り、これから先どう生きることがその人にとって最も望ましいのかを一緒に考えることも精神看護です。病いや障害をもちながらもその人らしく生きることを脇から支えていくことは、専門職としての責任は大きいですが感慨深いものがあります。

これまで、統合失調症患者と家族の支援、統合失調症患者の症状管理について研究を行ってきました。精神看護学は看護学の中ではマイナーな領域です。だからこそ一つひとつの研究を丁寧にコツコツと積み上げていくことが重要です。研究成果が精神を病む人やその家族が生きづらさを感じない社会づくりに貢献できるものであるかを考えながら研究を行っています。

### これから受験する高校生に一言

大学では、与えられるものを待つとか、綺麗に一つの答えが出ることを求めている姿勢でいると、専門分野を探究することはできません。常に何故?という疑問をもって、試行錯誤しながら自分で答えを見出そうとするガッツと粘り強さが必要です。看護学科では、講義のほか臨床実習が必須となりますが、臨床



実習では生身の人間を対象とした看護を通して、実践の科学といわれる看護学が奥の深い学問であることを存分に知ってほしいと思います。

### 今の大学生に一言

勉学をはじめ、部活・サークル、人付き合い、遊びに貪欲に取り組み、心の広い面白いのある人間になるために、失敗を恐れないチャレンジ精神をもってほしいです。少くく無鉄砲と言われるくらいの方がいいです。そして失敗から多くを学んでください。魅力的な人が行う看護はその質に反映されます。物事や人に対して無頓着にならず、気づきを大事にして、感じるセンサーを鋭くしてほしいと思います。

ここ数年、企業の採用担当者から、コミュニケーション力のある人、人間力のある人、チャレンジ精神のある人、目的意識のある人を採用したいとの声をききます。学生時代に色々な人との交流を通してコミュニケーション力をつける、指示待ちではなく自分で考えるクセをつけておくことは大切だと思います。

Mizuno  
Eriko



失敗を恐れない  
チャレンジ精神を  
もってほしい。

#### 【略歴】

- 1993年3月 東京医科歯科大学医学部保健衛生学科看護学専攻卒業
- 1993年6月 東京医科歯科大学医学部附属病院看護師
- 2000年3月 東京医科歯科大学大学院医学系研究科博士課程修了
- 2000年4月 聖路加看護大学 助手
- 2001年4月 同大学 講師
- 2003年4月 長野県看護大学 助教授
- 2004年4月 山梨大学 助教授
- 2009年5月 山梨大学 教授

#### 【専門分野】

精神保健看護学

#### 【研究テーマ】

統合失調症患者と家族の支援、職場のメンタルヘルス





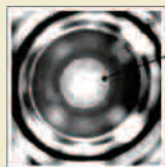
# iPS細胞の増殖と分化をコントロールする技術(わざ)を開発する

## 幹細胞のための培養工学

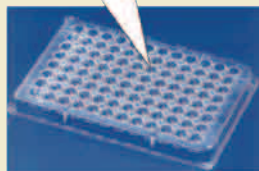
2007年にヒトの人工多能性幹細胞(induced pluripotent stem cell: iPS細胞)が樹立されたことによって、細胞を医療や製薬に利用することを目的とした幹細胞研究が加速されています。幹細胞は、生体を構成する様々な細胞に分化する能力(多分化能)と自己増殖する能力(自己増殖能)を併せ持つ細胞です。私たちの身体にも幹細胞が存在しますが、人が細胞株として樹立した胚性幹細胞(ES細胞)とiPS細胞が、その応用性の高さから特に注目されています。ES細胞とiPS細胞は、適切な培養環境を与えてやれば、無限に数を増やしたり(増殖)、特定の種類の体細胞に変化させること(分化)が可能です。私たちの研究室では、ES細胞やiPS細胞を医療や製薬に利用する際に起こる様々な培養技術上の問題点を解決するための研究を行っています。

## 生命工学科の使命

生命工学科は工学部にありながら動植物や微生物などの生物を研究対象とするユニークな学科です。その使命は、生命の多様な構造と機能を解明し、エネルギー、地球環境、食料、健康等の広い分野にわたる技術的諸課題を解決するための教育と研究を行うことです。これらの目的と使命を果たすため、本学科は特色ある次の二つの大講座「生命機能解析学大講座」と「生命機能開発工学大講座」を置いています。私たちは細胞培養工学グループとして生命機能開発工学大講座に属しています。細胞を培養するということは、生命を大切に守り育てるという感覚で行われています。ラボの細胞培養装置は休み無く稼働しており、学生さん達は細胞を大切に育てながら、様々な技術的課題に挑戦しています。



EB



胚様体(EB)形成用96穴丸底プレート

## 分化誘導のコア技術「胚様体形成」の新技术を開発

私たちの研究成果の一つは、幹細胞を分化誘導するときのコア技術である「胚様体形成」に適した培養皿を企業と共同で開発したことです。この培養皿(96穴丸底プレート)は、細胞が培養皿に付着するのを抑制するバイオマテリアルを応用したもので、ちょっとした発想の転換から生まれました。この培養皿を使用すると、これまでのやり方と比べて、形状と分化状態が安定した胚様体を簡単につくることができます。この培養皿は商品化され、理化学機器のカタログに掲載されており、多くの研究者に利用されています。

## 医工融合の研究プロジェクト

現在iPS細胞に関する共同研究を医学系の研究者ら(山梨大学医学部と慶應大学医学部)と進めています。病気の原因究明や新しい治療法に関する研究プロジェクトですが、私たち工学系の者が関与できる部分が多々あります。このプロジェクトでは、疾患を持つヒトの体細胞からiPS細胞をつくること



に挑戦していますが、私たちの研究室の修士課程の学生さんが中心的な役割を担っています。学部4年生も卒業研究として、このプロジェクトに参加しています。

## iPS細胞の研究はこれからがおもしろい

iPS細胞が登場して4年以上が過ぎています。いまだに、どうして山中ファクターと呼ばれる初期化因子を体細胞に導入するとiPS細胞になるのかという理屈がよく分かっていません。体細胞がiPS細胞に変わる(初期化される)メカニズムを解明すれば、それはノーベル賞級の研究になるかも知れません。オープンキャンパス等で研究室を公開していますので、興味のある人は是非見学に来て下さい。



# close-up people



## 自分自身の人間性を高めるためにしっかりと勉強していきたい

◎教育人間科学部 数学教育専修2年 望月健太さん

部活は何をされていますか？

部活は硬式野球部です。ポジションはセカンドをやっています。練習は週に4回、1回3~4時間ほどしていますね。春と秋のリーグ期間中は土、日返上で部活をするので週5日でやっています。また、僕たちの部には監督がないので、選手自身が話し合いながら練習メニューを考えたり、試合を組んだりしているんですよ。県外のチームと試合をすることが多いので、いろんな所に行けるし、他の大学の人と知り合いにもなれるので、そういったところも大学野球ならではの魅力だと思います。

やっぱり練習はきついですけど、中学の時よりも、高校の時よりも今が一番真剣に野球に取り組んでいますね。なにより楽しくやれていますから。

あと、人が少なすぎるのももっとたくさん部員もマネージャーも欲しいです。だから是非野球部に入ってください。先輩と後輩も仲が良いし、とにかく楽しく野球ができますよ。これは宣伝ですが(笑)

大学生活はいかがですか？

充実していますよ。今は授業数があまりないので、ゆったりと生活できています。あと、レポートや課題は出された次の日には片づけてしまう勢いでやっているの、その分自由な時間が確保できていますね。

平日は週2日で家庭教師のアルバイトをやっています。休日は友達と遊んだり、趣味に費やしたり、よく出掛けたりしますね。勉強は最低限のことは必ずやっています。講義への出席、宿題、レポートなどはサボることなくきっちり。授業中わからない部分があればそのつど復習するようにもして



数学教育専修のメンバー

います。テスト前は教科書を広げて、ひたすら勉強です。わからないところは基本的には自分の力で解決しますが、それでもわからないときは友達や先生たちに質問したりもします。テスト直前に焦らないためにも、普段からコツコツ勉強するように心がけていますね。

その他の時間はとにかく部活に費やしています。もう一回宣伝させてもらいますが、みなさんは非硬式野球部に入りましょう!

将来はどんな先生になりたいですか？



いつでも子どもたちの目線に立って、物事を判断できる先生になりたいです。あと、子どもたちとの信頼関係をしっかりと築ける先生にもなりたいし、子どもたちと一緒に成長していけるような先生にもなりたいです。ちょっと欲張りですかね(笑)でもこれが理想です。こんな先生になれるよう、自分自身の人間性を高めるために今後もしっかりと勉強していきたいです。

学科(専修)はどうですか？

数学教育大好きです!

人数が少なくてちょっと寂しいですが、その分学生と教授たちとの距離が近いです。授業もとても密度が濃いと思います。また少人数ということもあって、学生同士の仲もすごく良いです。後輩は可愛いし、先輩は勉強を教えてくれたり、いろいろと面倒をみってくれるのですごく良い環境です。まあ、僕の学年には変わった人が多いですけど(笑)

あと、一緒に行動するのはほとんどが数

教(数学教育)です。何かあればどんなときでもすぐ数教のメンバーにメールを入れて、一緒に勉強したり遊びに出かけたりしています。数教がいなくなったら完全に一人ぼっちですね(泣)。でもそれくらい仲がいいんです!

また、昨年の学園祭では仮装パレードに参加したり、模擬店では「ホットドッグ」を作ったりしました。美味しかったと評判がよく、売り上げも好調でした。

趣味は何ですか？

『浅く広く密度濃く』がモットーなので色々あるんですけど…

暇な日があれば料理を作ったり、たまに乗馬に行ったりもします。ギターも練習中ですがまだまだ初心者ですね。あとは掃除をしたりドライブに行ったり…。とにかく忙しいのが好きなのでたくさん趣味がありますね。

そんな中でも特に大好きなのが『ボルノグラフィティ』です。CDやDVDなどは全部コンプリートしています。去年は東京ドームのライブに行ってきました。片道4時間半かかったのできつかったんですけど、とてもいい思い出になりました。あと、『阪神タイガース』も大好きです。来年こそは絶対日本一になってほしいです!

でも最近は甥っ子ができたので、甥っ子と遊ぶのが一番幸せですね。

やっぱり大学時代は自分の時間がたくさんあるので、もっといろんな趣味をみつけて、積極的に挑戦してみたいです。

最後に後輩にむけて一言

自分の将来像をしっかりとイメージして、常にモチベーションを高く持って、大学生活を送ってほしいと思います。やりたいことはやったもん勝ちなので、とにかく好きなことや興味のあることには積極的に取り組んだ方が良いでしょう。もちろん勉強もしっかりやることを前提で。

こんにちは! 女子蹴球部です☆  
梨大に女子サッカー部があるってご存知でしたか!?

こうみえて意外と歴史は長いんですよ!

当初は部員が10人に満たない小さな部で、グラウンドの隅の方で細々と活動していましたが、小さな積み重ねと先輩たちの功績

のおかげで、マネージャーや学生コーチも加わり、いまや部員は23人!練習にも活気があふれ、紅白戦もできるほどになりました!関東二部リーグにも参戦を果たし、去年はついに2位という結果を残し、入れ替え戦に進出しました。



関東二部リーグ戦

成させました!!サッカーだけではなく色々な体験ができるのも「女サカ」ならではです。「女サカ」には、サッカー選手として、人間として、学べるがたくさんあり、常に成長し続けられます。

私たちは来てくれる人はどんな人でも拒みません!男性だってOK

☆現在はマネージャーも学生コーチも男性がやってくれています。もちろん女性のマネージャーも大歓迎です☆

男のスポーツだと思われがちなサッカーを女子ができたらかっこよくないですか!?

はい、かっこいいんです☆



個性豊かでなにをやるにもおもしろくしたがる私たちの練習はいつも笑いに満ち溢れています♪でも楽しさの中に厳しさ、厳しさの中に楽しさを持ち、やるときはやる!これが私たちのモットーです。

練習は、月・金曜日が夕方4時45分から、水曜日が午後2時



子供たちにサッカーを教える公開講座

から、土曜日が9時から週4日、グラウンドで行っています☆

さらに!「女サカ」の活動は幅広く、幼稚園から小学生の子供たちにサッカーを教える公開講座やスポーツNPO法

人ルーデンスにも指導に行っています。子どもたちの一生懸命な姿から元気やパワーをもらいつつ、指導者という立場も学んでいます。また、現在は保育園・幼稚園の園庭を芝生化するプロジェクトや、梨大のグラウンド全体を芝にするためのプロジェクトも行っています。今年度、ハンドボールコートが天然芝になったのをご存じでしたか??約1年かけて「女サカ」が中心となって完

仲良く楽しく元気よく☆『楽しくサッカー!! 梨大サッカー!』

私たちはこれだけはどこにも負けません!

こんな愉快な私たちと一緒にサッカーしませんか?しちゃいましょうよ!!

まずは見に来るだけでもかまいません。

見たら絶対私たちとサッカーがしたくなるはずです!!

スパイクがない?服がない?

普通の靴で大丈夫!ジーパンだってスカートだって大丈夫!

**「サッカーがやりたい!」**

**その気持ちだけを持ってきてくれれば他には何もいりません。**

**ぜひぜひ一度グラウンドに足を運んでみてください。**

**「女サカ」は**

**楽しいあなたを待っています!!**



〈サークル紹介〉

**女子蹴球部**

甲府

CAMPUS



こんにちは、山梨大学医学部陸上競技部です。陸上部は部活としては人数が少ない方で部員は約20名ほどですが仲良く活動しています。陸上部というとてもストイックに練習をしていると思われるかもしれませんが、実際にはとても自由で、ガツガツと走りこむ人もいれば、ゆっくりとジョギングする人もいます。その日の練習は、その人の気分次第といった感じでしょうか。その一方で山梨大学医学部陸上部は医療系の大学の大会記録保持者も多く輩出しています。陸上というスポーツは練習をすれば必ず記録が伸び、大学から陸上を始めて東医体（東日本医科学学生総合体育大会）で優勝を果たす人もいます。他のスポーツよりも経験者と未経験者との差を努力次第ですぐに埋めることができるというのも陸上の素晴らしいところかもしれません。

出場する試合は、東医体などの医療系大学が参加するトラックでの大会がメインですが、トラックシーズンの過ぎた冬にはマラソンやチャリティー駅伝にも参加して、タイムを気にせず和気あいあいと走ったりもします。

また、医学部陸上部は全学の陸上部とも交流があり、一緒に練習することもあります。最近では全学の陸上部とともに、箱根駅伝の予選会出場を目指しています。残念ながら今年では出場資格を満たすことが出来ず、出場することはできませんでしたが、来年には出場できると思われます。予選会

に出場できたとしても箱根駅伝の本選に出場するには更なる努力が必要ですが、いつか山梨大学が箱根駅伝に出場し、その中で医学部生も懸命に走っているかもしれません。今は出場することはできなくても、その夢を未来へと繋いでいければいいと思います。

こんな感じで部活の紹介を終わりたいと思います。

**これからも陸上部は文字通りマイペースで走っていきます。**

**少しでも陸上に興味があるという方は気軽に顔を出しに来て下さい。**

**一緒に走る仲間をいつでも募集しています。**



東医体(埼玉県)にて



〈サークル紹介〉

# 医学部陸上競技部



医学部



## Patisserie Sincerite

(パティスリーサンセリテ)

山梨県中央市若宮44-9  
【電話】055-269-5610  
【定休日】火曜日  
【営業時間】9:00~20:00  
【駐車場】有り



### パティシエの真心がいっぱい詰まったケーキです。

今年9月、医学部キャンパスの近くに可愛いケーキ屋さんできました。名前は「パティスリーサンセリテ」。「サンセリテ」とは、フランス語で「真心」という意味があるそうです。その名の通り、このお店のケーキは一つ一つ手が込んでいて、パティシエの方の真心がいっぱい詰まっているのが分かります。

ケーキの種類はとても豊富で、可愛いケーキがショーケースにたくさん並んでいます。中でもお勧めなのは、「グアナラ」。高級チョコレートを2種類使用し、中にクレームブリュレを閉じ込めたケーキです。チョコレートがとても濃厚で、見た目とても綺麗で、大人な気分になれるケーキです。他にも、和栗のクリームをたっぷり使った和栗のモンブランや、自信作であるショートケーキ、たっぷりのいちごに自家製のタルトと自家製のイチゴジャムを使用したタルトフリーズなど、たくさんあります。

ケーキ以外にも、外がサクサクで中がとろっとしたシュークリームや、チーズグラタンにレーズンサンドといった焼き菓子、マンディアンなどのチョコレートも並んでいます。ウサギやクマ付きのセットとしても販売しているので、ギフトにもぴったりです。

お誕生日ケーキやクリスマスケーキ、タルトなどのホールでの受け付けも行っています。特別な日に、ホテルオークラなど有名店で経験を積んだパティシエが作るケーキでお祝いしてはいかがでしょうか？ 疲れた時や頑張った時、自分へのご褒美として立ち寄りしてみるのも良いかもしれません。

このお店を知らないのはもったいない！ぜひ、可愛くて美味しいケーキに癒されてみてください。



オレンジ色が印象的な外観



おすすめの「グアナラ」



可愛いショートケーキがいっぱい

## free bar-d

山梨県甲府市武田1-4-38  
【電話】055-242-7866 【駐車場】有り  
【営業時間】  
CAFÉ TIME (all day) 11:30~18:00 (土曜・予約制)  
BAR TIME (水・金・土) 18:00~23:00



### ツリーハウスで作戦会議しませんか？



デザートのカトーショコラ



屋はCaféで



夜はBarの雰囲気



おすすめメニューのピザ

甲府駅から徒歩7分、オシャレなCafé-bar、free bar-dが見えてきます。実はこのお店、友達同士が中心になって、内装も料理も何もかもゼーン手作りしたお店なんです！

ツリーハウスをイメージしたという店内は、オシャレで心地よく、どこか懐かしい。そんな誰もがくつろげる空間です。店長さんオススメの「生地から手作りのピザ」や、お友達のキコリンさんが豆や炭にまでこだわって焼き上げている炭火焙煎コーヒー!!『一度飲んだら、他のものは飲めなくなるおいしさ』をぜひ一度！

手作り料理はとてもおいしく、なんだか愛を感じます。裏メニューもあるとか…(笑)「これ食べたい!」というわがままにも応えてくれ、宴会や誕生日会をしたいから貸し切りなんてことも♪

店を中心にスポーツ大会やライブなどのイベントも企画しているので店員さん、他のお客さんともお友達になれます。お店というより遊び場という感覚でふらっと立ち寄れるフレンドリーなお店なのです。

free bar-dの名の通り、自由な鳥たちのようにやりたいことをやる。自由に気持ち良く。そんな店長さんたちのアツさ、ぜひわけてもらいに行きましょう。

人生を楽しむアイデアやヒミツが、ここには詰まっています！

# 大学の財政状況について

平成21年度決算の損益計算書から、山梨大学の財政状況を見てみましょう。

## ●損益計算書の概要●

経常費用	
教育経費	1,396
研究経費	1,662
診療経費	8,290
教育研究支援経費	171
受託研究費等	1,489
人件費	14,200
一般管理費	890
その他	256
<b>計</b>	<b>28,354</b>

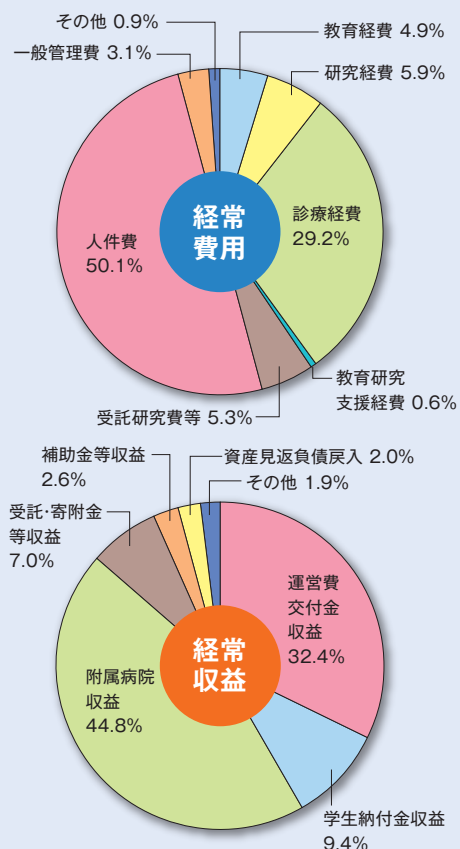
臨時損失	
固定資産除却損	7
その他	9
<b>計</b>	<b>16</b>

当期総利益	
<b>計</b>	<b>1,108</b>

経常収益	
運営費交付金収益	9,340
学生納付金収益	2,706
附属病院収益	12,925
受託・寄附金等収益	2,030
補助金等収益	748
資産見返負債戻入	567
その他	540
<b>計</b>	<b>28,856</b>

臨時利益	
運営費交付金債務精算収益	485
承継剰余金債務戻入	9
その他	0
<b>計</b>	<b>494</b>

目的積立金取崩額	
<b>計</b>	<b>128</b>



本学の平成21年度決算を取支全体で見ると、大学の運営に必要な費用は約283億5400万円、収益は約288億5600万円でした。

大学の財源となる経常収益は、附属病院収益が一番多く約129億2500万円(44.8%)、次に国からの運営費交付金収益(税金)が約93億4000万円(32.4%)となっていて、この二つの収益だけで全体の約77%を占めています。

授業料や入学金など学生の皆さんが納付する収益は9.4%であり、国の支援により経営が成り立っていることがわかります。また、学生納付金収益額は授業料免除を実施する前の総額であり、実際にはここから授業料約1億8000万円と入学金約500万円が免除されています。授業料免除額は授業料収益の8.1%に当たり、この中には、大学独自に確保した予算(約3800万円)を財源とした免除分(1.7%)も含まれています。

受託研究費や寄附金などの外部資金は7.0%であり、同規模大学の平均4.8%を上回っています。今後も積極的に外部資金を獲得するよう努力していきます。

経常費用は、人件費が約142億円(50.1%)と半分以上を占め、診療経費も約82億9000万円(29.2%)となっています。

教育経費は4.9%ですが、学生1人当たりでは約29万6千円となっております。これには教員の人件費は含まれていません。

研究経費は5.9%で、教員1人当たりでは約232万8千円となり、同規模大学の平均約216万7千円を上回っています。

財務会計の処理上では、約11億8000万円の当期総利益を計上しています。当期総利益には、中期目標期間の最終年度特有の処理として、運営費交付金債務等(「期末不用額等」)を収益化した額4億9400万円が含まれています。また、運営費交付金債務等を収益化した額を除いた、平年度ベースの当期総利益は6億1400万円になっています。さらに、積立金(=会計処理上の形式的、観念的利益であり、実際に法人に現金等が残っていないもの)相当額5億7200万円を除けば4200万円が利益となっています。なお、「利益」は、文部科学大臣の承認を得て、翌年度以降の業務の財源に充てます。

学生納付金依存度 **9.4%**  
同規模25大学平均 **12.3%**

外部資金比率 **7.0%**  
同規模25大学平均 **4.8%**

人件費比率 **52.2%**  
同規模25大学平均 **54.0%**

授業料免除額対授業料収益 **8.1%**  
=授業料免除額(1億8000万円) / 授業料収益(22億3500万円)

同規模25大学とは、医科系学部とその他の学部で構成され、学生収容定員1万人以上の大規模大学を除く25国立大学法人を指しています。

学生当教育経費 **29万6千円**  
同規模25大学平均 **24万6千円**

教員当研究経費 **232万8千円**  
同規模25大学平均 **216万7千円**

詳しくは山梨大学ホームページ・財務に関する情報 ([http://www.yamanashi.ac.jp/modules/profile\\_top/](http://www.yamanashi.ac.jp/modules/profile_top/)) をご覧ください。

## 教職大学院設置 記念式典を開催



式典で挨拶する前田学長

平成22年4月、21世紀の学校教育実践を切り拓く主体創成の場として、また、「地域密着型」教員養成大学院のパイロットモデルとして、教職大学院(教育実践創成専攻)を設置し、「教職大学院(教育実践創成専攻)設置記念式典」を7月14日に開催しました。

## 平成22年度大学祭を 開催

10月30日から31日にかけて第9回医学祭を医学部キャンパスで、11月5日から7日にかけて第8回梨甲祭を甲府キャンパスで開催し、芸能人のステージや学生らによるダンスパフォーマンス、サークル等による各種模擬店やフリーマーケットなど、多くの来場者で会場は大盛況でした。



医学祭(医学部キャンパス)



梨甲祭(甲府キャンパス)

## 募集要項の請求方法など(入試課) 受験生の皆様へ

### 平成23年度山梨大学一般入試

#### 募集人員:

学 部	募集人員	前期日程	後期日程
教育人間科学部		117人	46人
医 学 部		35人	85人
工 学 部		246人	47人

出願期間:平成23年1月24日(月)~2月2日(水)

試験日程:(前期日程)平成23年2月25日(金)、26日(土)  
(後期日程)平成23年3月12日(土)  
平成23年3月15日(火)(看護学科)

合格発表:(前期日程)平成23年3月7日(月)  
(後期日程)平成23年3月22日(火)

#### 募集要項の入手方法:

- ①大学ホームページから請求する場合……(「入試情報」→「募集要項/入手方法」)
- ②テレメールで請求する場合

1.下記のいずれかの方法でテレメールにアクセスしてください。

#### ●自動音声応答電話の場合

IP電話 050-8601-0101

※IP電話:一般電話回線からの通話料金は日本全国どこからでも3分間毎に約11円です。

#### ●携帯電話・PCのインターネットの場合

<http://telemail.jp> 携帯電話(iモード・EZweb・Yahoo!ケータイ)、パソコンとも共通です。

2.希望する資料番号(6桁)をプッシュまたは入力してください。

資料名	資料番号	送料	郵送開始日
大学案内	563350	240円	配布中
一般入試学生募集要項	583350	580円	12月中旬
一般入試学生募集要項+大学案内	543350	580円	12月中旬

3.あとは、ガイドランスに従って登録してください。

#### ③モバイルで請求する場合

●携帯電話・PCのインターネットの場合 <http://djc-mb.jp/yamanashi/>

なお、詳細は、下記大学ホームページ(入試情報)をご覧ください。

(URL: [http://www.yamanashi.ac.jp/modules/admission\\_top/](http://www.yamanashi.ac.jp/modules/admission_top/))



#### <入試に関するお問い合わせ先>

山梨大学教学支援部入試課

TEL:055-220-8046

E-mail:

[nyushi@yamanashi.ac.jp](mailto:nyushi@yamanashi.ac.jp)

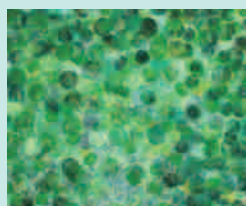
#### 編集後記

「Vine」第12号をお届けします。前号を8月に発行してから季節は秋を経て、冬になりました。樹木の多くは落葉し、数日前には寒気の影響で盆地を囲む山々も真っ白に。動物も植物もあわてて冬支度を始めたことでしょう。秋には大学祭で賑わいをみせたキャンパスも静けさを取り戻し、学生は授業や卒論・修論の追い込みの時期を迎えています。健康に留意し、日頃の学習の成果を発揮してほしいと願っています。

さて、今年も残りわずかとなりました。2010年はみなさんにとってどのような1年でしたか?教育・研究分野では日本人のノーベル賞受賞など明るい話題の一方で国立大学運営費交付金の問題など心配なニュースも流れました。2011年は未来に向かって新たな一歩を踏み出す年にしたいものです。山梨大学においても、学生と教職員が丸となり、地域に愛される知の拠点として、本学の魅力や取り組みを発信していきたいと考えています。広報誌「Vine」に対するご意見・ご感想等をどうぞお寄せください。

それではみなさん良いお年をお迎えください。

広報誌専門委員会委員長 田中 勝



表紙作品の紹介  
タイトル

「陽光」

横山知草

教育人間科学部  
美術教育専修2年

## 山梨大学広報「ヴァイン」December 2010 vol.12

発行者:山梨大学広報誌専門委員会

[本誌に関するご意見・お問い合わせ先]

山梨大学総務部総務・広報課広報グループ

TEL:055-220-8006 FAX:055-220-8024

E-Mail:[koho@yamanashi.ac.jp](mailto:koho@yamanashi.ac.jp)

山梨大学ホームページ

<http://www.yamanashi.ac.jp/>



山梨大学  
UNIVERSITY OF YAMANASHI



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。